

<目 的>

生活困窮者の早期発見と支援ニーズの把握。

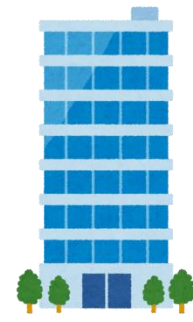
<支給物資> お米(余剰米)を一世帯につき5Kg×20世帯
原則3か月で場合によってはさらに3か月延長

<申込方法> メールまたは電話

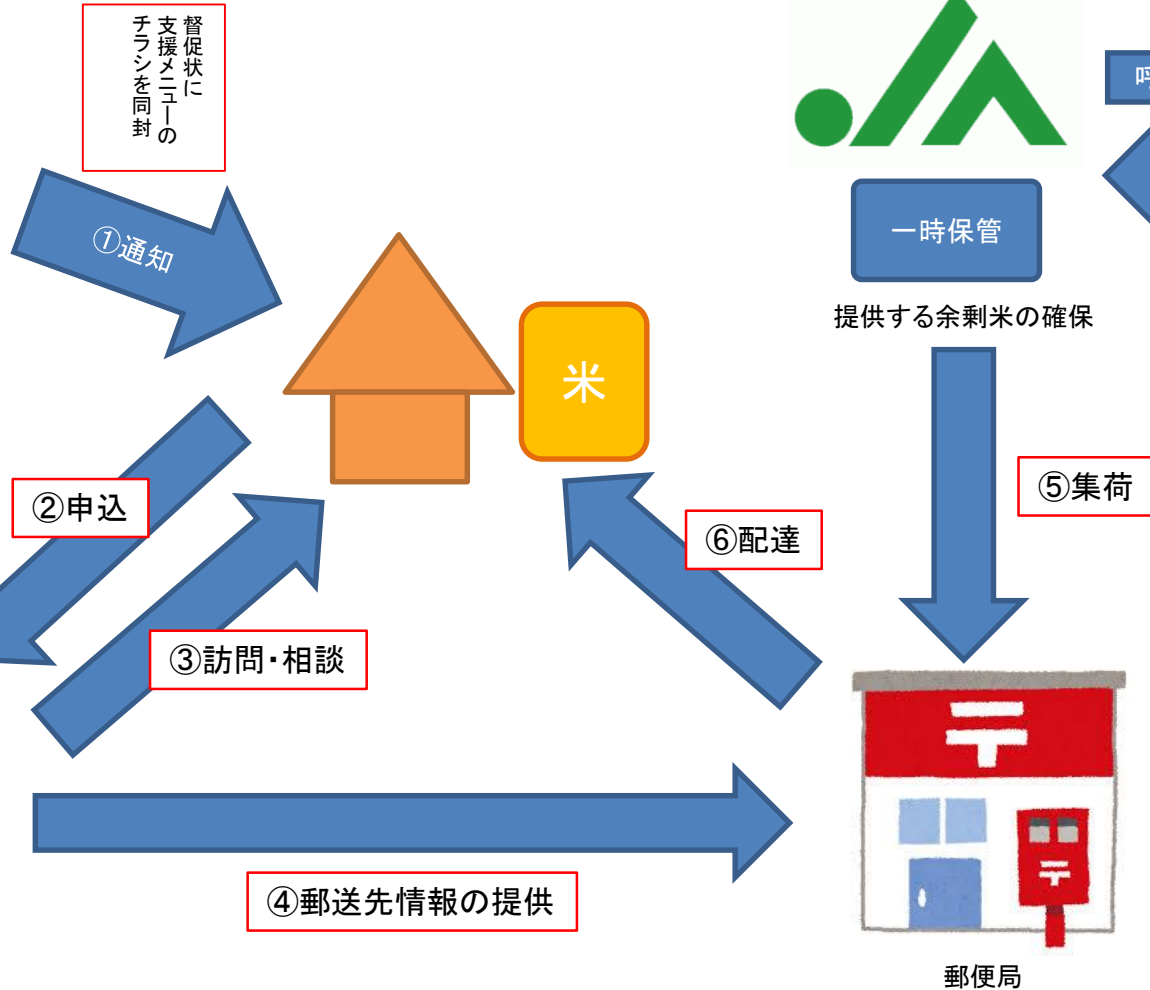
<支給条件> 相談員(自立相談支援員)の家庭訪問など



ライフライン・
公共料金等

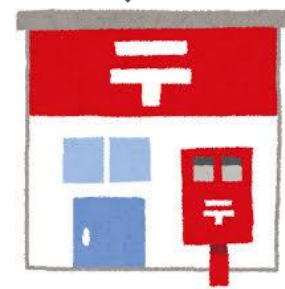


社会福祉協議会



一時保管

提供する余剰米の確保



郵便局

<目的>

生活困窮者の早期発見と支援ニーズの把握。

<支給物資> お米(余剰米)を一世帯につき5Kg×20世帯
原則3か月で場合によってはさらに3か月延長

<申込方法> メールまたは電話

<支給条件> 相談員(自立相談支援員)の家庭訪問など

